

設立60周年記念

北総研フォーラム

北海道の
住まい・まちづくりの
これからの考える



北方建築総合研究所は、前身の寒地建築研究所設立以来、60年を迎えました。これを機に、北海道がこれまで培ってきた積雪寒冷地における住まいづくり・まちづくりの歩みを振り返るとともに、国や道の動きも踏まえたこれからの目指すべき姿について一緒に考えてみませんか？

プログラム

第1部 (13:00～16:00)

基調講演

「住宅・建築のグリーンイノベーション
～政策と技術の動向～」

坂本 雄三氏 国立研究開発法人・建築研究所 理事長
(東京大学名誉教授)

特別講演

「北海道の住宅・建築施策の
歩みと今後の方向性」

宮内 孝氏 北海道建設部 建築企画監

パネルディスカッション

「北海道における
住まい・まちづくりのこれから」

パネラー 大野 仰一氏 東海大学
国際文化学部デザイン文化学科 教授

瀬戸口 剛氏 北海道大学大学院工学研究院
建築都市空間デザイン部門 教授

長原 淳氏 東川町 副町長

芦野 和範氏 (株)芦野組 代表取締役

モデレータ

福島 明氏 北海道科学大学
工学部建築学科 教授

鈴木 大隆 北方建築総合研究所 副所長

第2部 (16:00～17:00)

研究紹介(ポスターセッション等)
施設見学

日時

平成28年
3月25日(金)
13:00～17:00

会場

地方独立行政法人北海道立総合研究機構
北方建築総合研究所
旭川市緑が丘東1条3丁目1-20
旭川リサーチパーク内

参加費
無料

定員
100名

お問合せ・申込み先

北方建築総合研究所
企画調整部企画課
TEL 0166-66-4218
FAX 0166-66-4215
E-mail:nrb@hro.or.jp

事前に裏面の参加申込書により
お申込みください。

○JR旭川駅との間で、無料送迎バスを運行します。
必ず事前にお申し込みください。

旭川駅前発 12:15 (予定)
北総研発 17:15 (予定)

※ 乗り場などの詳細は後日利用申込者へご連絡します。

北総研フォーラム

これまでの取組みと今後の目標

平成28年3月25日

(株) 芦野組 代表取締役 芦野和範

◎ 会社概要

住所 旭川市旭神町28番地の106

S48年 芦野組 個人創業

S52年 有限会社 芦野組

S60年 芦野組 入社

H4年 株式会社 芦野組

H10年 代表取締役

H26.4~H27.3

新築13棟 事務所スタッフ5名

◎ 会社の動向：これまでの取組み

S 6 3 年

新在協（現 新住協）設立時に入会

➤ 高気密・高断熱を学ぶ

S 6 4 年 最初の壁 2 0 0 mm断熱施工



H2 旭川ウッドタウンにモデル住宅施工



H2年～

年に数棟
200mm断熱の家を
建設



H5年ころ～ サイディングからモルタル壁に移行し、 H8年で全面中止



H12年 自然素材の家



H12年
自然素材の家



H12年
自然素材の家



H14年

外壁木板の家
アスファルト
シングル屋根
の家



H15年

鷹栖町にて
新住協村9棟に参加



H17年

Q-1.0 住宅 初施工
以降H27年まで47棟施工



H23年

壁400mm断熱の家
施工



以降 H27年まで
壁300mm以上断熱の家を30棟施工



以降 H27年まで
壁300mm以上断熱の家を30棟施工



他もすべて200mm断熱の家 (設計事務所も含む)

施工状況

建築工法



施工状況



施工状況



◎ 芦野組の目指したい事

* 地産地消



* 地産地消



* 地産地消



* 地産地消



* 街並みづくり



H2 旭川ウッドタウン

* 街並みづくり



H15 タカスシンフォニータウン (新住協村)

* 街並みづくり

Sakuraoka Reserva

《旭川市東桜岡優良田園住宅》
～「桜岡POND」を囲む、田舎暮らし～



H24 東桜岡優良田園住宅

◎ 芦野組の目指したい事

* 大工さんの通年雇用

◎今後の目標

住まいに一度惚れしてほしい。
初めは外観・内観に。2度目は居心地のよさに。

芦野
和範